2002秋季チャレンジ大会 注意事項 (仮ドロー)

種目/日程	9月21日(土)		9月22日(日)		9月23日(祝)	
	試合開始	ラウンド	試合開始	ラウンド	試合開始	ラウンド
男子シングルス	9:00	予選全試合	9:00	1 R · 2 R · 3 R	9:00	$4R \cdot SF \cdot F$
女子シングルス	9:00		9:00	1 R · 2 R	9:00	SF·F
男子ダブルス	10:30		10:30	1 R · 2 R · 3 R	9:00	SF·F
女子ダブルス	10:30		10:30	1 R · 2 R	9:00	SF·F

^{*}受付は、試合開始30分前より行います。全ての種目で3位決定戦を行います。

対戦について

- 1. 4人ブロックで1人欠場した場合3角リーグとして行います。
- 2. 3角リーグで欠場が出た場合は、選手の同意を得て4人ブロックの選手と対戦を変更します。 試合開始時間までに受付の無い方は、棄権となりますご注意ください。

予選・本選について

- 1. 今大会において、本選からか予選からの出場か、あるいはシード順などは、昨年度のB級各大会の成績をポイント化した上で、MTP一般のポイント、年齢別のポイントなどに一定の比率を乗じ、総合ポイントを求め、それによって決めました。A級・B級などは考慮していません。
- 2. 予選からの出場か本選からになるのか、よく確認してください。9月21日は予選のみです。
- 3. 予選は各ブロックから1名だけ本選に出場できます。
- 4. 予選の三角リーグでは次の優先順で勝者を決めます。(状況により変更することがあります) (1) 勝率 (2) ゲーム取得率 (3)12ポイントタイプレークのリーグ戦
- 5. 原則として、全て1セットマッチ ノーアドバンテージ、6オール時12ポイントタイプレーク方式。
- 6. 審判は、セルフジャッジになります。
- 7. 試合前のウォーミングアップは、サービス4本のみになります。
- 8. 服装については、日本テニス協会の諸規定に準じ、習慣的に認められているテニスウェアを着用して〈ださい。(「シャツは不可、色物は可)
- * 長ズボンの着用について
 - 男子45才以上、女子40才以上の方は長ズボンを着用できます。

健康上の問題で医師から長袖・長ズボンの着用を求められている方は、大会本部に連絡をして、 許可を得て〈ださい。

本戦欠場者の補欠について(ラッキールーザー)

- ・本戦初回戦に欠場者が出た場合、ラッキールーザーによって補充します。
- ・ラッキールーザー有資格者は、予選に出場し、1勝した選手(または組)になります。
- ・予選で一勝して本戦に入れなかった選手の中で、ラッキールーザーとなることを希望する人(組)は、 予選敗退後、直ちに大会本部に申請して〈ださい。
- ・ラッキールーザーを希望する人は、本戦当日の日曜日(9/22)、8:40までに本部で受付をします。 なお、ダブルスは予選にエントリーしたペアのみ有効で変更は認めません。

セルフジャッジの要点

- 1. ネットより自分の側に関する判定は、すべて自分の責任である。判定できなかった時は、そのボールはグッドになります。
- 2. 判定は瞬間的に、また、相手に聞こえるような声と明確なハンドシグナルで行ないます。 (片方の手をアウトした方へ指し示す。)
- 3.新しいゲームの始まる前に、サーバーはそれまでのゲームスコアをアナウンスする(4-3、誰々)。 ポイントのアナウンスはポイントの始まる直前にします。(15-0:フィフティーン・ラブ)
- 4. レシーバーはサーバーのスコアアナウンスに対して、同意の声、またはジェスチャーを行います。
- 5.ボールマークの要求はできない。プレーヤー同士で解決できない問題が生じた時は、相手に通告して、 コート外の第三者にレフェリーを呼んでもらいます。

A級昇格について(A級除く)

・シングルスの優勝・準優勝者、ダブルスの優勝者はA級に昇格します。

その他

・プレー中のコーチングは、しないでください。選手の違反行為になります。